

# 視覚 障害



その研究と情報

1978年 秋 No. 39

I S S N 0385-7476

# Sonett®

ソニーから新しいファミリーフランク

# SOLID FLAME

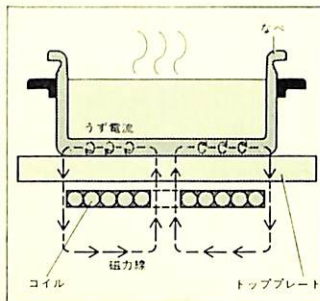


UF-1200 ¥128,000

## 料理革命。もう火はいらない。

ソニーの技術が結集した調理器具ソネット・ソリッド・フレイム

ソネット・ソリッド・フレイムは全く新しい概念の調理器具なのです。電子レンジでもない、ましてホット・プレートでもない。目に見えない磁力線を利用して、鍋だけに熱を伝えます。火の気がないから安全性が高い。プレートはフラットで清潔です。鍋の中身を一定の温度に保てます。効率率がよく経済的です。部屋の空気を汚さず快適です。などがソリッド・フレイムの特徴。



ソニーが自信をもって世に問う調理器具。その名はソネット・ソリッド・フレイム。ソニーのエレクトロニクスの技術を結集して開発されました。これは炎のない調理器具。人が何万年もの間火を使って料理をしてきたことを考えれば、革命的といっても良いほどの新製品です。

# おもちゃと教育

おもちゃを利用して障害児の早期療育を実践されているおもちゃライブラリーを訪問して、視覚障害児も多いに利用できるおもちゃを探してみました。



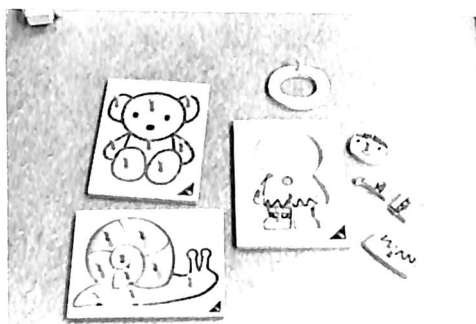
玉ころがし

音と手の協応動作、いつまでもあきません。



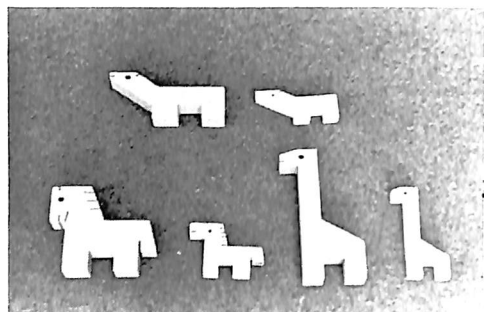
形のはめこみ（パズル）

馬、熊、象など



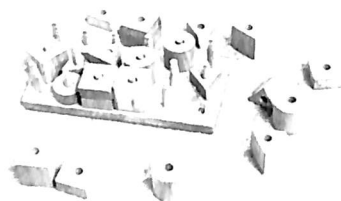
形のはめこみ（パズル）

人、熊、かたつわりなど



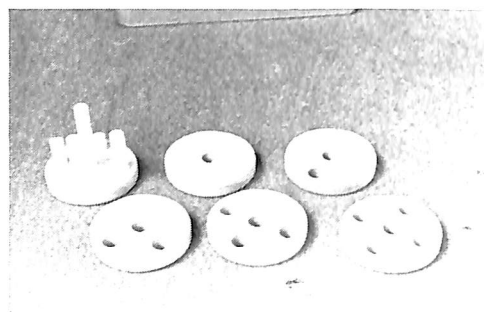
形あわせ

動物園もできます。



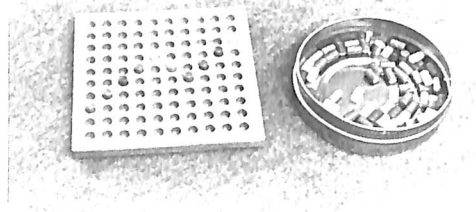
なかまさがし

三角、まる、四角は…



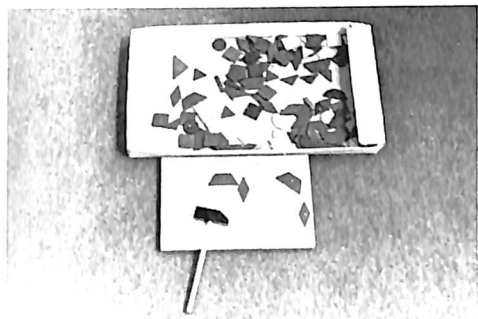
はめこみ

穴の数と棒の長さで変化があります。



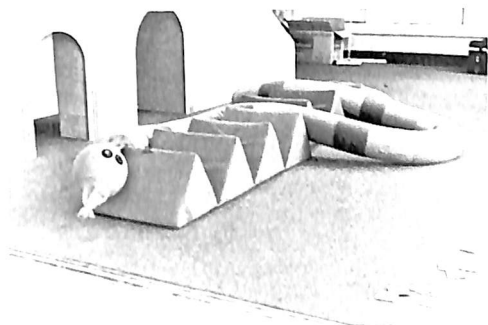
モザイクあそび

三角、四角をつくらう…



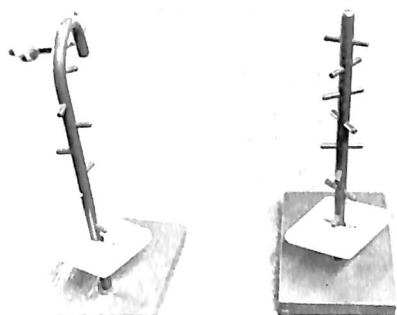
くぎたたき

小さな大工さんになって…



ふんわか歩きとへびあそび

ながあいへびをどうしよう…



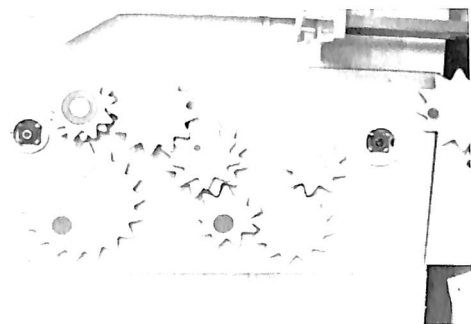
形ぬき

どちらへ向けるとぬけるかなあ…



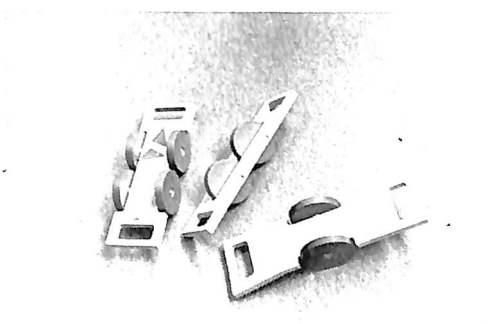
ボンボンあそび

ボールにすわってビョンビョン…



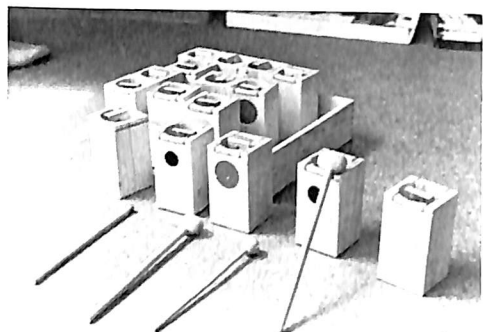
歯車あそび

1つまわすとみーんなまわる

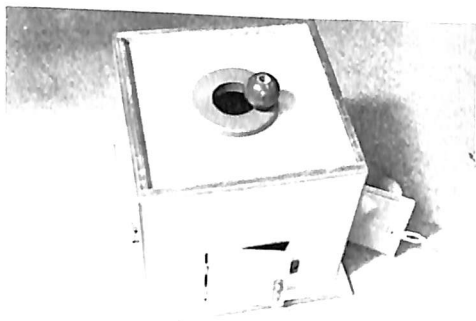


荷車あそび

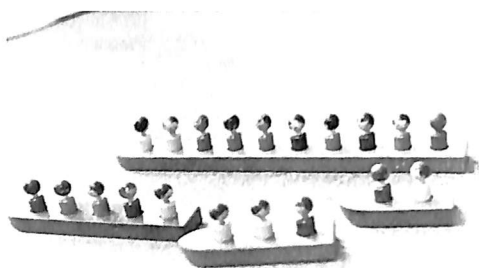
手くびをうまく利用して……



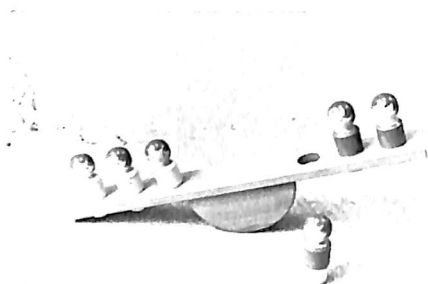
音 あ て  
おんなじ音ないかな……



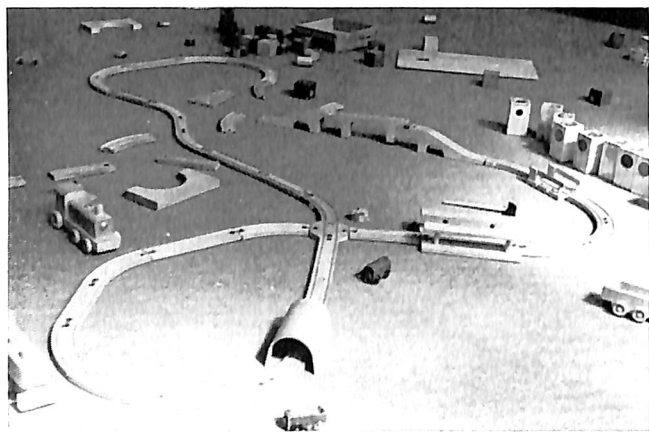
ブラック・ボックス  
どこにおちたかな……



数 あ そ び  
どの船になん人のれるかな



シーソーあそび  
あれっ、かたむいた……



汽 車 あ そ び  
いろーんなおもちゃ集めて町づくり……

写真と文 大阪府立盲学校 福 永 積

撮影協力 おもちゃライブラリー（大阪市大淀区豊崎西通 1-14）

# 目 次

1978年 秋 No.39

---

|               |       |   |
|---------------|-------|---|
| 2 ページ評論 ..... | 大川原 潔 | 2 |
|---------------|-------|---|

## 特集「弱視教育」

|                               |                 |    |
|-------------------------------|-----------------|----|
| 教科学習を支える視知覚訓練の方法と効果 .....     | 高山 寿春           | 5  |
| 普通学級の弱視児巡回指導の実践記録 .....       | 浅野仁一郎           | 16 |
| 弱視者（児）の社会適応 .....             | 青木 成美           | 24 |
| 南山小学校視力保存学級の思い出 .....         | 直居 鉄            | 28 |
| あの人この人——弱視学級の草分け原幸雄先生—— ..... |                 | 32 |
| 弱視児（者）の補装具・補助具 .....          | 山 県 浩<br>千 田 耕基 | 35 |
| 弱視教育研究の歩み .....               | 本間伊三郎           | 48 |
| 内外文献 .....                    |                 | 63 |
| 編集後記 .....                    |                 | 67 |

立ち読み版はここまでとなっております。

続きをお読みになりたい場合には  
社会福祉法人 視覚障害者支援総合センター  
までお問い合わせください。

人たち、の三つの文章で構成されている。ことのできない問題を扱ったものであり、いずれも、公文書や私信の回答などの翻訳が中心であるが、日ごろ邦文ではみる一読に値すると思われる。

(広島大学 藤井聡尚)

## 編 集 後 記

弱視教育の問題は、教育の場の面をとりあげても、盲学校における盲児との混合、あるいは盲学校内における弱視学級、普通学校における弱視学級、または資料室方式、巡回教師方式によるインテグレーション等あり、特殊教育における古くして新しい問題の一つではないかと思います。

したがって、本号は弱視教育に重点をおき特集をくんでみました。原稿をお寄せいただいた方が多く、紙数の都合もあり、すべてを取り上げることができませんでした。また、連続掲載の“先人の叢智”“施設をたずねて”“インフォメーション・コーナー”は、本号においては、余儀なく掲載することができなくなったことをお詫び申し上げます。

なお、「視覚障害」は、昭和54年4月より内容の充実を図り、年6回の発行（購読料、2,500円）となります。一人でも多くのご購読をおねがい致します。

(松井 新二郎)

視 覚 障 害 1978年 秋 No.39

年間購読料 1,500円（送料とも）

発行日 1978年10月1日

発行者 本 間 一 夫

編集者 松井 新二郎

発行所 日本盲人福祉研究会

〒532 大阪市淀川区塚本3丁目12番  
6-301

電話 (06) 309-2100

振替口座 大 阪 4 0 2 7 0

印刷所 合同印刷株式会社

〒130 東京都墨田区業平2-9-13  
電話 (624) 6111番 (代表)

協賛団体 日本点字図書館